

第9回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

- 1 日 時
平成23年3月13日 6時00分
- 2 場 所
県庁行政庁舎4階 庁議室
- 3 配付資料
第9回宮城県災害対策本部会議資料
- 4 議事要旨

○東内閣府副大臣

- ・人命救助を強力に。孤立者救助に自衛隊活用を。役場機能を失われているところのサポートを。
- ・激甚災害の指定をフルスペックで決定したい。全ての領域で対応。
- ・ゴミ処理問題は、県の監督のもとで市町村が一定の条件下で行うことにした。
- ・食料、水については、危機管理監から依頼があり、本日18万食で最終調整中。
- ・酸素ボンベは7病院320本で対応できるよう政府で対応している。
- ・布団、毛布の調達を調整している。
- ・タンクローリーを50台以上手配し、現在詳細を調整中。

○小野寺危機管理監

- ・女川町から情報が入っていなかったが、地元の須田県議から昨夜、情報のメモをもらった。
- ・女川町の総合運動公園等に1,500名、女川高校、女川第一小などに700名、旅館「海泉閣」に350人ほど避難している。
- ・出島、江島は孤立状態。

○仙台管区气象台

- ・昨夜20時20分に宮城県沿岸の大津波警報を津波警報に引き下げた。津波注意報への切り替えの検討も開始した。

○今野総務部長

- ・県庁への避難者、職員安否、施設被害等の状況（資料内容）

○佐藤企画部長

- ・交通機関、電力、情報システム等の状況（資料内容）

○小泉環境生活部長

- ・職員安否，女川原発，水道施設の状況等（資料内容）

○岡部保健福祉部長

- ・所管施設，災害拠点病院の状況（資料内容）

○千葉農林水産部長

- ・支援物資の要請状況等（資料内容）

○橋本土木部長

- ・土木公共施設等の状況（資料内容）

○自衛隊

- ・4, 000名を救助し，さらに別の部隊を女川町，東松島市，石巻市に投入。
- ・残り要救助者は10, 000名。

○竹内警察本部長

- ・死者182名，不明181名，負傷者361名，相談電話776件，ヘリ6機活動中。134名救出。
- ・南三陸町から毛布，ガソリン不足のSOSが出ている。
- ・緊急交通路を追加指定。（13日（日）12時00分から）。

○東北電力（株）

- ・昨日22時現在，128万戸停電（停電率93%）。13時からは仙台駅西口，広瀬通りなど。9万5千戸解消。

○海上保安庁

- ・前回から変更なし。

○消防庁

- ・気仙沼（東京消防庁）で火災消火14件，救急30件など，各地の消防隊が活動している。

○小林教育長

- ・新学期の開始を遅らせる予定。

○伊藤企業局長

- ・水道施設の被害状況等（資料内容）

○村井災害対策本部長

- ・女川，南三陸の被害が甚大であるため，両町を優先して物資を届けてほしい。
- ・燃料については国で対応しているが，危機管理監と各部で調整し，優先順位を付けてほしい。
- ・警察本部の緊急車両通行許可に係る窓口について次回の本部会議で説明してほしい。
- ・9時から12時まで副大臣，政務官と陸路で視察を行う。
- ・総務大臣が15時10分に県庁に来る予定（時間変更）

次回は3月13日13時00分に開催する。